

令和3年度 音楽科 年間学習指導計画 第2学年

教科の目標 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)「知識及び技能」 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2)「思考力、判断力、表現力等」 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3)「学びに向かう力、人間性等」 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を養う。

学年の目標

- (1)「知識及び技能」 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2)「思考力、判断力、表現力等」 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3)「学びに向かう力、人間性等」 主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

学期	題材名	時数	題材の目標	学習目標	評価規準 (知識…【知】、技能…【技】、思考・判断・表現…【思】、主体的に学習に取り組む態度…【態】)	教材名 (●…鑑賞教材 ◎…器楽教材)	評価方法 (評価の場面)
1 学 期	カンツォーネの曲想と歌詞の内容との関わりを理解して歌唱表現を工夫しよう	4	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	・曲想を生かして表情豊かに歌おう ・三大テノールの歌声を聴き、その魅力を味わおう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。【思】音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。	サンタルチア ●カタリカタリ、オーソレミオ、フニクリフニクラ 等	ワークシート 観察・実技テスト 定期考査
	多声音楽の曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	2	・曲想と音楽の構造(声部の重なり方)との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	旋律が重なり合っていくフーガのおもしろと、パイプオルガンの重厚な響きを味わおう	【知】曲想と音楽の構造との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。【思】音色、旋律の重なり方、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】曲想と音楽の構造の関わり、楽器の音色や奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●フーガ ト短調	ワークシート 観察・定期考査
	リズムを楽しみ、曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	3	・読譜の仕方を理解し、リズムによる創作活動で音楽の構造との関わりを理解し、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫する。	・リズムパターンを覚え、読譜を理解しよう ・リズムのまとまりや重なり面白さを味わおう	【知】音楽素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に合った音の選択や組み合わせなどの技能、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、表現している。【思】創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。【態】音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。	●クラッピング・ミュージック ◎リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ	ワークシート 観察・実技テスト 定期考査
2 学 期	混声合唱 パートの役割を理解して、合唱表現を工夫しよう ○1学期期末考査	8 1	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。	パートの役割やハーモニー、強弱、音色、旋律の重なりの特徴を感じ取り、曲にふさわしい合唱表現を工夫しよう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。【思】音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	あなたへ 君とみた海 手紙 等	ワークシート 観察・実技テスト 定期考査
	オーケストラの魅力 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	4	・オーケストラの楽器の音色やそれらが組み合わせさせた響きを感じ取る。 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・オーケストラの楽器の音色や音の重なりを聴き、その魅力を感じ取ろう ・曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう	【知】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。【思】音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●オーケストラのヒミツ ●ベートーヴェン 交響曲第5番、新世界 等 指揮をしてみよう!	ワークシート 観察・定期考査
	日本の歌の曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	1	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	歌詞と旋律が生み出す雰囲気を感じ取りながら歌おう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。【思】音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	荒城の月	ワークシート 観察・定期考査
	オペラに親しみ、その魅力を味わおう ○2学期期末考査	2 1	・オーケストラと「声」とが生み出す豊かな表現や曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	オペラに親しみ、その表現の多様性を味わおう	【知】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。【思】音色、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、作品や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】オーケストラと「声」とが生み出す豊かな表現や曲想と音楽の構造との関わりについて関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●アイーダ	ワークシート 観察・定期考査

3 学 期	世界のさまざまな音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	・諸外国のさまざまな音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	世界のさまざまな声の音楽を味わおう	【知】諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。【思】音色、リズム、旋律、旋律の重なり方を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●グリオ、フラメンコ、京劇、ブルガリア女声合唱 等	ワークシート 観察・定期考査
	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	3	・箏の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	日本の音階や詩の内容を意識して、箏の響きを味わおう	【知】楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。【思】音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	◎荒城の月、通りゃんせ、うれしいひなまつり 等	ワークシート 観察・実技テスト 定期考査
	仲間とともに表情豊かに合唱しよう ○学年末考査	3 1	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	ハーモニー、強弱、音色、旋律の重なりの特徴を感じ取り、曲にふさわしい合唱表現を工夫しよう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。【思】音色、旋律、旋律の重なり方、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	大切なもの 等	ワークシート 観察・定期考査
合計時数	35						